

抱負

副理事長 加藤 和弥

〈抱負〉

本年度、（一社）刈谷青年会議所が65周年を迎えるにあたり、副理事長兼65周年実行委員長という重責を仰せつかりましたこと、誠に光栄に存じます。この機会を与えてくださったメンバーの皆様に、心より感謝申し上げますとともに、その役割の責任の重さに身の引き締まる思いでおります。先輩諸兄の熱い志と伝統をしっかりと継承し、次代に引き継ぐべく、誠心誠意努力してまいる所存です。

中川理事長が掲げた「次代への架け橋～感謝を胸に歩む未来～」というスローガンのもと、まずは理事長と想いを共有し、2025年度のあるべき姿を明確に描いてきます。

私は入会して11年目となりますが、これまで様々な活動を通じ、多くの先輩諸兄から厳しくも温かいご指導、ご鞭撻を賜り、数多くの経験を積ませていただきました。気がつけば、後輩が多くなり、先輩から学んだことをしっかりと次世代に伝えていく役割を担う立場となりました。本年は、（一社）刈谷青年会議所で学んできたことを後輩に伝えること、そして65周年という重要な節目を成功に導くことが、副理事長兼65周年実行委員長としての私の使命であると考えております。

そのため、周年に関わる事業を円滑に進めるべく、周年実行委員長として、65周年の成功に向けて一意専心に努め、万全の体制で臨んでまいります。

最後になりますが、副理事長という大役をお預かりさせていただく中で自身を律し、活動に対して、率先垂範の姿勢を示しながら与えられた職務に取り組みます。皆様、1年間どうぞよろしく願いいたします。